

011 奈良時代 律令制度の完成

(唐という大帝国と渡り合うためには、日本も権力を集中させる必要がある)

◇701_____

律…いまの_____にあたる

令…_____にあたる

藤原_____と

_____親王が編纂。

律令は形式的には_____年

まで存続。

◇律令官制

_____官 _____省

_____台 _____衛府

祭祀をつかさどる_____

政治をつかさどる_____

※唐の令では_____に権力
集中しているが、大宝令で
は_____に権力が集中。

少納言は今の_____係

太政官の下で政務を分担

する各省庁が_____

今の文部省は_____

_____は今の国統庁

今の外務省は_____

不正監察は_____

◇_____制

官吏は_____をもらい、

位階に応じた_____に就く

五位以上が_____。

三位以上が_____。

◇_____

_____位以上の子が父祖父
の位階に応じて高い位階に。

◇_____制

一等官を_____

二等官を_____

三等官を_____

四等官を_____と読む

<武蔵国>

武蔵守

武蔵介

武蔵掾

武蔵目

<兵衛府>

兵衛督

兵衛佐

兵衛尉

兵衛志

◇官吏の給与

_____…ここからの庸調が
役人の給与となる農民。

_____…位階に応じて与
えられる田。_____田。

_____…官職に応じて与
えられる田。_____田。

◇_____の規定

_____：

_____：謀反など8の重罪

◇地方制度

国—_____—_____

_____で1里を構成

◇_____…_____年毎に作

られる_____と_____の
台帳。

◇_____…_____作成さ

れる徴税のための台帳。

戸籍も計帳も実質的には

_____が作成し、中央に

1部送って_____省が管理

◇_____法

_____歳以上の_____に

_____を支給する制度

班田は_____年ごとに行う。

◇租庸調制

_____…_____の財源に。

男女とも稲_____納入

これは収穫の約_____

_____…_____の財源に。

各国の_____を納める

_____のみで女子は不課。

_____…_____の財源に。

都で_____労役の代わり

に_____を納める。

_____のみで女子は不課。

_____…_____を都ま

で運ぶ義務。

_____…_____を上限に、

_____が人民を働かせる。

_____…国家が強制的に

_____を貸し付ける。

利率は年_____

◇兵役(東アジアは軍事的緊張)

男子_____に1人の割合。

_____…各国に設置された。

_____…上京して都の警備

_____…_____に所属し

北九州の警備。_____年間で

主に_____が充てられた。

◇_____

_____ □分田…